

磐梯・吾妻・安達太良・猪苗代

山の福
めぐみ
ずかん
全エリア
MAP

山形県

新潟県

吾妻
AZUMA

磐梯
BANDAI

安達太良
ADATARA

猪苗代
INAWASHIRO

福島県

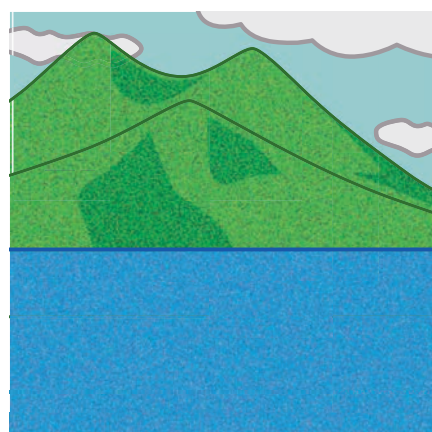
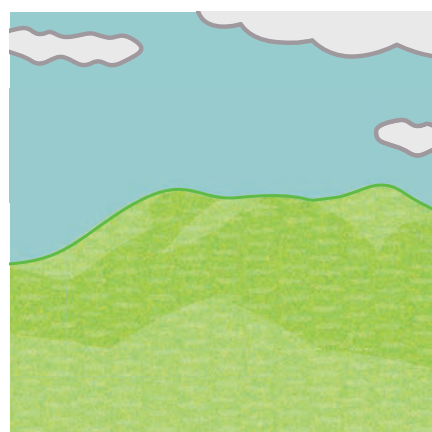
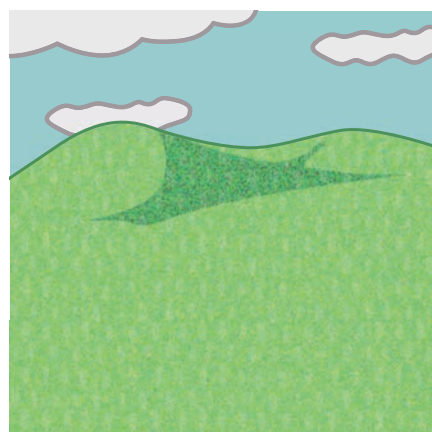


はじまり

磐梯・吾妻 安達太良・猪苗代

BANDAI・AZUMA
ADATARA・INAWASHIRO AREA

1. 生ける地球の鼓動が刻んだ造形
2. 火山の記憶を映し、大地を潤す恵みの水
3. 地球の胎動のなかで紡がれるいのち
4. すべて巡りたい、ここは、温泉の博物館
5. 自然を守り育て生み出した、豊かな食文化
6. 神の嶺から街道へ、自然と人が交錯する
7. 雪と火山の歳月が磨き上げた暮らしの彩り
8. 感性を研ぎ澄ます、四季のアクティビティの聖地



生ける地球の鼓動が刻んだ造形

磐梯・吾妻・安達太良の山々に刻まれた荒々しい火口や赤茶けた地面は、大地を形作った猛烈な火山のエネルギーの証です。約140年前の噴火による山体崩壊や岩屑なだれは、猪苗代湖や五色沼など260余りの湖沼群を誕生させました。一方で、生きものをまるで寄せつけないような荒涼とした浄土平、月面のように静まり返る沼ノ平。ここは「生きている地球」が描いた火山の記憶と絶景が交差する地であり、今なお噴煙を上げる火山群はダイナミックに変化し続ける自然の鼓動を伝えています。

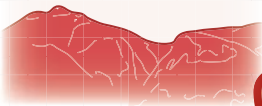
磐梯山に表と裏の顔を与えた
約140年前の噴火

磐梯エリア P.23-24へ！

南側から見る表磐梯



北側から見る裏磐梯

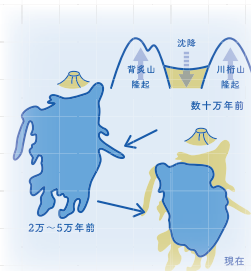
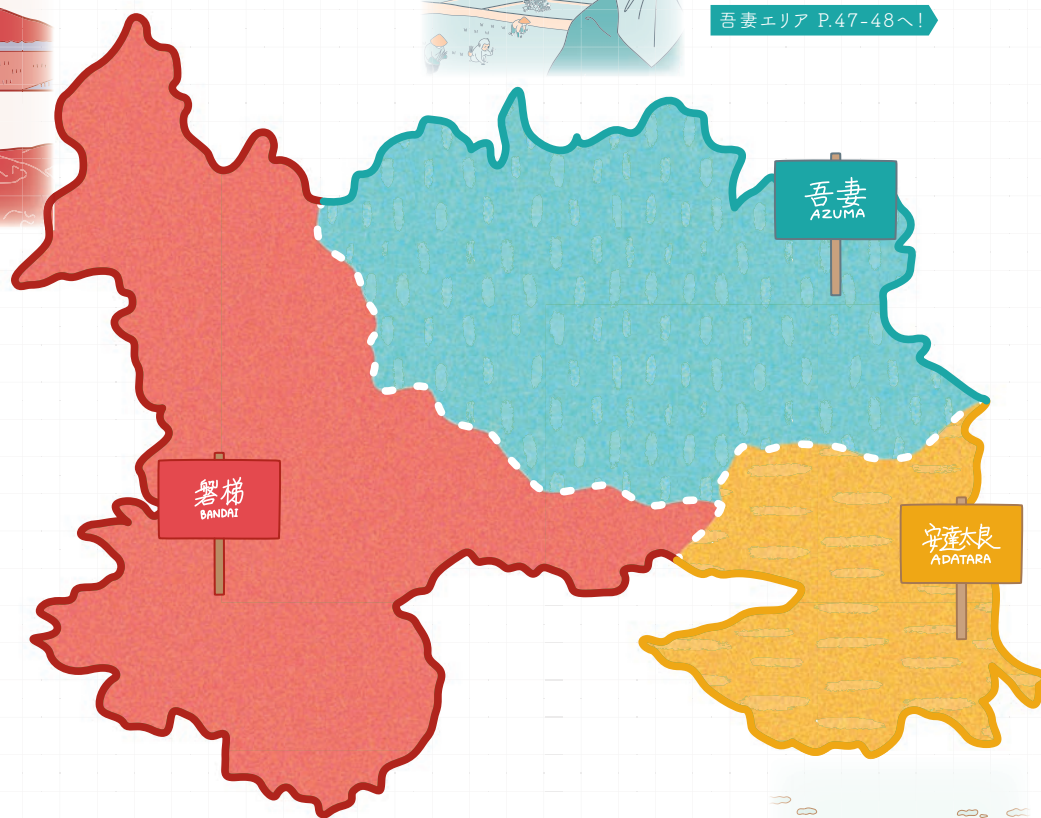


噴煙の鼓動、碧き瞳の吾妻連峰

吾妻エリア P.45-46へ！

灼ける五感「日本のアリゾナ」?

吾妻エリア P.47-48へ！

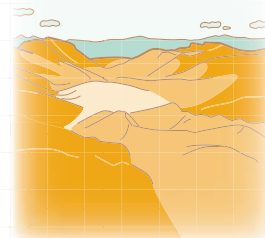


火山と断層が生んだ天鏡の湖

猪苗代エリア P.87-88へ！

視点と四季で楽しむ
変化に富んだ猪苗代湖

猪苗代エリア P.99-100へ！



赤茶の地面に刻まれた
噴火の歴史

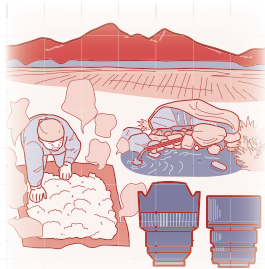
安達太良エリア P.67-68へ！

静まり返る月面沼ノ平

安達太良エリア P.69-70へ！

火山の記憶を映し、大地を潤す恵みの水

地殻変動と火山活動は、天を映す鏡のような猪苗代湖や、裏磐梯の神秘的な湖沼群など、比類なき水景を生み出しました。山々に降り積もった雨雪は地中深くで蓄えられ、清冽な湧水となって大地を潤します。これらの水は、先人の情熱によって安積疎水や用水路として受け継がれ、豊かな耕作と生活の源となりました。火山の恵みである水は、今も地域を潤し、美しい景観と豊かな暮らしを支えています。



噴火で生まれた湖沼群

磐梯エリア P.25-26へ！

五色沼の色を
決めるのは空？風？
それともコケ？

磐梯エリア P.27-28へ！

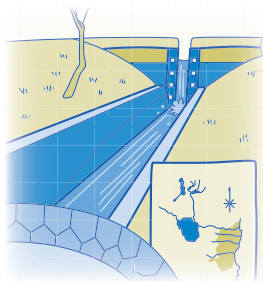
磐梯の兄弟火山が
育んだ名水

磐梯エリア P.29-30へ！



ふくしま生まれふくしま醸し
オールふくしまの酒

吾妻エリア P.53-54へ！

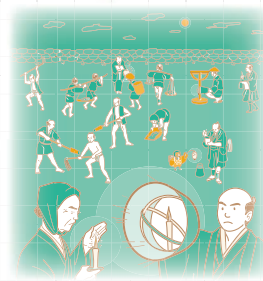


安積疎水が拓いた
安積原野と近代化

猪苗代エリア P.91-92へ！

美しい水を取り戻す
猪苗代湖の挑戦

猪苗代エリア P.103-104へ！



二本松の礎を作った
二合田用水は、
今も水田を潤し続ける

安達太良エリア P.81-82へ！

地球の胎動のなかで紡がれるいのち

今なお火山活動が続く厳しい環境にありながら、この地には多様ないのちが息づいています。荒涼とした火山礫の広がる山肌のすぐ側には、高山植物が咲き誇り、ブナやミズナラの深い森が広がります。ニッコウキスゲで黄金色に染まる湿原や、多くの水鳥が訪れる猪苗代湖など、火山が作り出した変化に富む地形が、独自の生態系を育んできました。火山の「動」と生命の「静」が共存する、命あふれる楽園がここにあります。



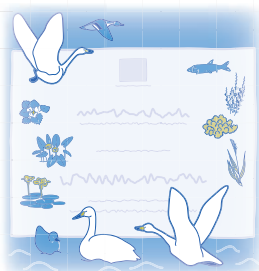
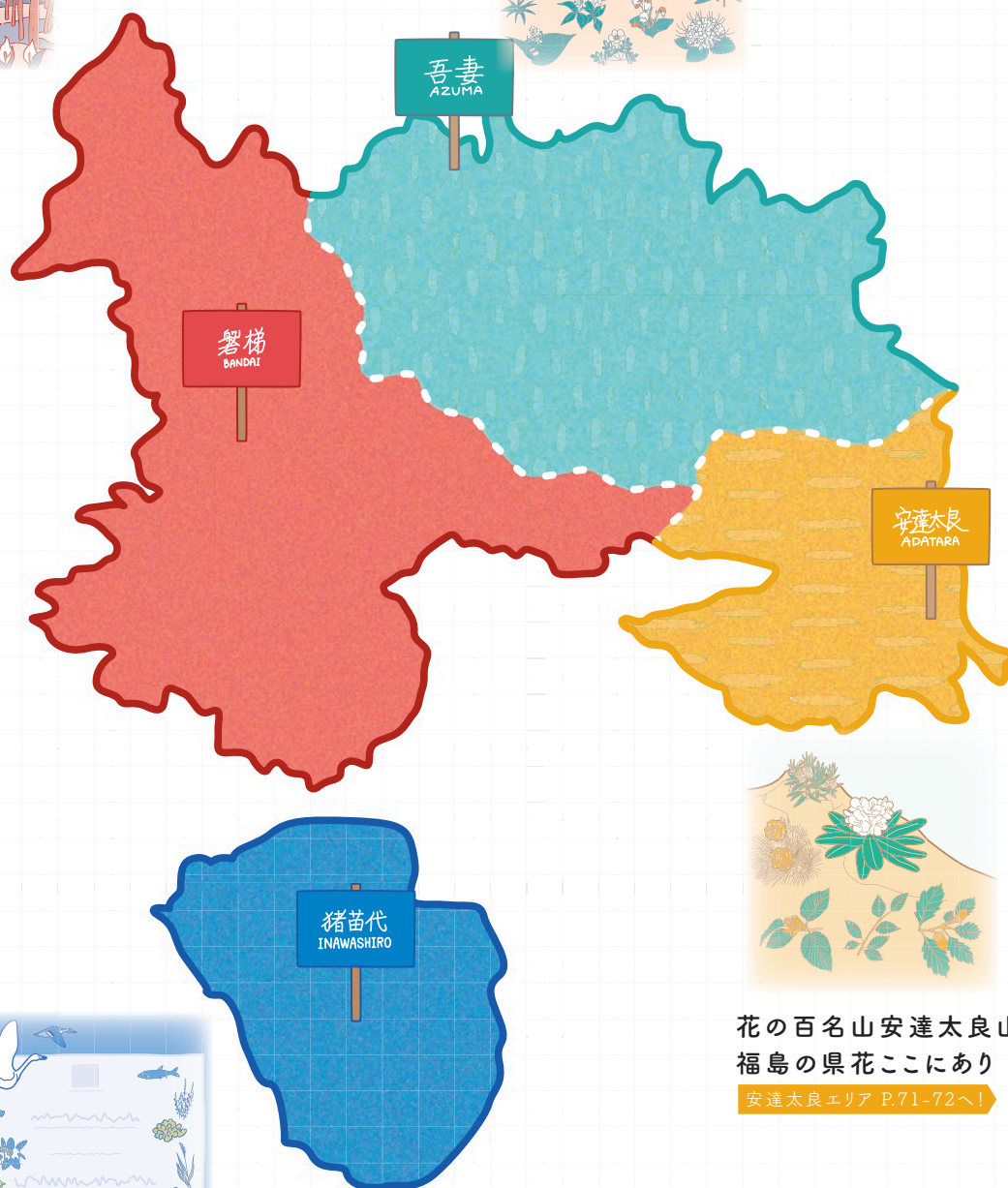
2度の噴火が
裏磐梯の変化に
富む生態系を作った

磐梯エリア P.31-32へ!



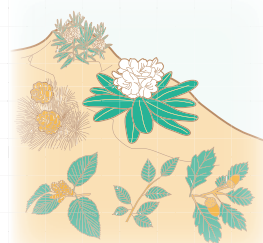
吾妻のみ! 白き猿
吾妻だからこそ! 五葉松

吾妻エリア P.49-50へ!



命あふれる楽園の湿地

猪苗代エリア P.89-90へ!



花の百名山安達太良山
福島の県花ここにあり

安達太良エリア P.71-72へ!

すべて巡りたい、ここは、温泉の博物館

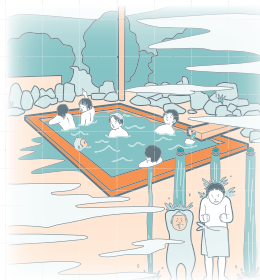
福島県は全国第4位の温泉地数を誇り、その中でもこの地域には人気の高い多くの温泉地が集積しています。加えて、地形や地質などに応じて、多様な泉質を楽しめることもこの地域全体の特徴となっています。

火山の恵みを利用する温泉は、火山ガスや噴火など火山の脅威とも隣り合っており、過去には噴火で消滅した温泉地もあります。また日々、源泉を守るために働く湯守の存在も忘れることは出来ません。地域の宝として受け継がれてきたからこそ、現在でも多様な温泉を楽しむことができるのです。



大噴火で失われた
記憶と再生
磐梯山が育む癒や
しの温泉地

磐梯エリア P.33-34へ！



この地で時間が
ゆっくり流れる理由とは？

吾妻エリア P.51-52へ！



良泉を求めて山の中まで

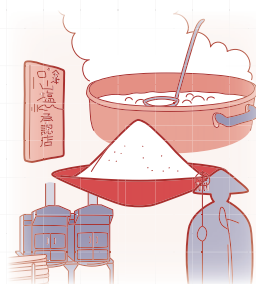
安達太良エリア P.73-74へ！

温泉を支える
「湯守り」という生業

安達太良エリア P.75-76へ！

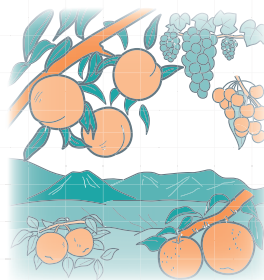
自然を守り育て生み出した、豊かな食文化

火山の恵みは、この地の食卓を豊かに彩る農産物を生み出しました。水はけの良い火山灰の土壌は果樹栽培を支え、地層という巨大なフィルターで濾過された清冽な水は、美味しい米や酒を醸します。厳しい冬を越えるために育まれた発酵文化や、地下に眠る古の海水を活用した山塩作りなど、自然の厳しさと恩恵を巧みに取り入れた独自の知恵。火山のエネルギーが、私たちの五感を満たす多様な食文化へと形を変えています。



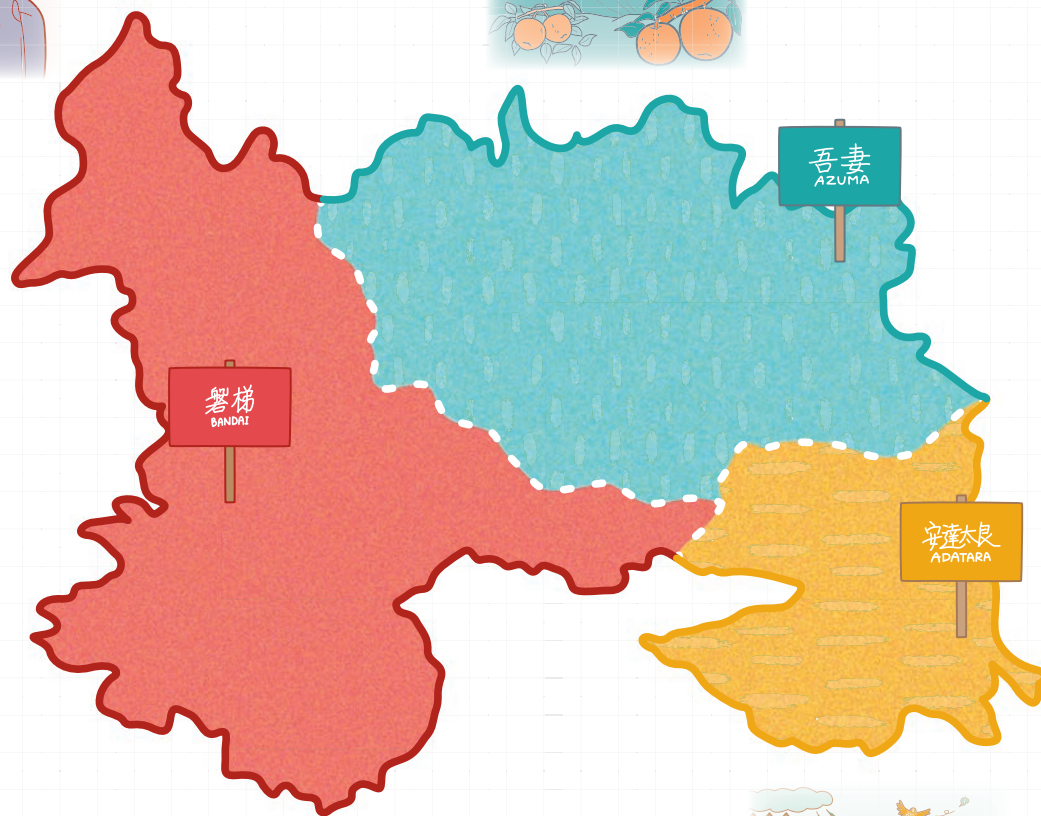
地下に眠る古の海水が
会津山塩となり蘇る
復活した伝統の山塩作り

磐梯エリア P.39-40へ!



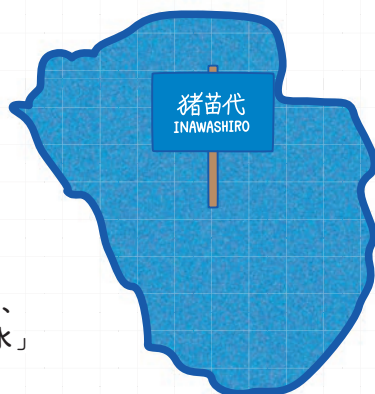
四季の恵みあふれる福島
果物がおいしいわけは?

吾妻エリア P.55-56へ!



注ぐ前も、注いだ後も、
地域を潤す「恵みの水」

猪苗代エリア P.93-94へ!



安達太良山の
風と水がつくる酒

安達太良エリア P.79-80へ!

神の嶺から街道へ、自然と人が交錯する

日本百名山の連峰と猪苗代湖を中心に、ここは豊かな自然と人の営みが密接に重なり合う場です。かつては山岳信仰や修験道の聖地として精神文化を育み、城下町を結ぶ街道は歴史の転換点となる人や物を運びました。火山の脅威を乗り越えようとした人々の祈りや、明治の噴火後に森を甦らせた再生の歩み。雄大な自然を背景に、歴史上の人物や人々の営みが層を成す、重層的な文化資産の宝庫といえます。



雪と火山の歳月が磨き上げた暮らしの彩り

この地に根差す文化は、火山が形作った変化に富む地形と、深い雪に閉ざされる冬の時間を、豊かな創造力で彩りに変えてきた暮らしの結晶です。吾妻連峰の麓の土湯温泉では、こけしに命を吹き込む職人技が磨かれ、安達太良では、長年受け継がれた栽培技術が秋を彩る菊人形へと結実しました。磐梯神社での、米の作柄を占う舟引き祭りや巫女舞、そして猪苗代で無病息災を祈念して奉納される西久保彼岸獅子舞が、磐梯山麓に本格的な春の訪れを告げます。火山と共に生き、雪の季節を静かに耐え抜く中で育まれたこれらの文化は、この地ならではの粘り強くも温かい精神性を今に伝えています。



神の山としての
磐梯山
神仏融合が
生み出した地域文化

磐梯エリア P.35-36へ!

こけしの丸い顔に宿る
先祖伝来の職人技

吾妻エリア P.59-60へ!



吾妻
AZUMA

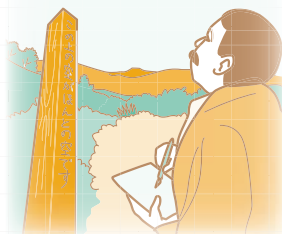
安達太良
ADATARA

猪苗代に受け継がれる
祈りと復興の光

猪苗代エリア P.97-98へ!



猪苗代
INAWASHIRO



時代を越えて人の心に
描かれ続ける山

安達太良エリア P.83-84へ!

感性を研ぎ澄ます、 四季のアクティビティの聖地

ここは古くから「癒やし」と「非日常」を求める人々を惹きつけてきた、アクティビティの聖地です。その楽しみ方は、祈りと湯治から、皇族の避暑、そして現代の四季折々の体験へと進化を遂げてきました。登山の名峰として、あるいは湖面を漕ぎ雪原を駆けるフィールドとして、火山が生み出したダイナミックな景観は、いつの時代も私たちを魅了します。大地のエネルギーを全身で感じ、感性を磨く贅沢な時間がここにあります。



天の川がスマホの距離にある天文台

吾妻エリア P.61-62へ!

ロープウェイで気軽に山頂でもアクティビティは本格派

吾妻エリア P.63-64へ!

水面を漕ぎ
雪原を駆ける
磐梯二つの季節

磐梯エリア P.41-42へ!



磐梯
BANDAI

吾妻
AZUMA

安達太良
ADATARA



猪苗代
INAWASHIRO



東北で一番登られる山の理由

安達太良エリア P.77-78へ!

身体で感じる湖水と吹き渡る風

猪苗代エリア P.101-102へ!

関連メディア

磐梯朝日国立公園

国立公園

問合先 環境省
裏磐梯自然保護官事務所

電話 0241-32-2221

HP



Instagram



ふくしまの旅 福島観光情報サイト

観光協会
DMO等

問合先 福島県観光復興推進委員会

電話 024-525-4024
(公益財団法人 福島県観光物産交流協会)

HP



磐梯吾妻・猪苗代地域を満喫!!

国立公園

問合先 環境省 東北地方環境事務所

0241-32-2850

電話 (裏磐梯ビジターセンター
自然体験活動運営協議会)

HP



山からはじまる福島の旅-やまふく

観光協会
DMO等

問合先 公益財団法人
福島県観光物産交流協会

電話 024-525-4024

HP



やまがたへの旅 -山形県公式観光サイト

観光協会
DMO等

問合先 公益社団法人山形県観光物産協会

電話 023-647-2333

HP

